

責任者

CEO 統括	安藤裕貴
COO 管理	松窪将平
CEDO 教育	丹野翔五

この他にもCMO（マーケティング）、CIO（情報）、CCO（交渉）などの責任者を設けています

ICT

部門内ではICTを活用して業務の効率化、時間外業務の縮減、コミュニケーション、勤務管理、最新情報の共有が活発に行われています。



OODAループ

OODAはObserve（観察）, Orient（気づき）, Decide, Actionの頭文字をとったもので、PDCAと異なり数値目標がありません。観察をもとにして問題点を気づきとして落とし込み、論理構築を決定して行動に移すものです。ループのサイクルが早いことから想定外のことが起きやすい臨床現場で効果を発揮します。

元帥－GENSUI－プログラム

一宮西病院総合救急部GENSUIプログラムが目指しているのは、複数診療科を横断的にマネジメントする力を身につけることです。陸海空の軍隊を統率する元帥のように、救急外来、病棟、集中治療、回復期リハビリテーション、地域医療といった、さまざまなステージで医療を展開していく総合救急部を統率できる人材を育成するのが目的です。

ビジネスミーティング

ミーティングは通常の症例を検討するカンファレンスとは別に行われます。ビジネスミーティングでは部門をより発展・向上させるためにどのような手法があるかをMBAホルダーである部長自らレクチャーしながら、実践応用の道を探ります。



そのためGENSUIプログラムでは、ただ医学知識や技術の向上といった次元では終わらず、知識・技術を自らにも周囲にも常にアップデートさせる手法を身につけること、全体をマネジメントしていく上で必要なビジネスの常識やマナー、近視眼的な目線ではなく全体を俯瞰することのできる目線、業界全体への発信力を養うことに主眼が置かれています。これらの能力は、すでに総合救急部内で運用されている手法を自ら**責任者**となって遂行するだけでなく、**ICT**を活用しながら部門内で行われる**ビジネスミーティング**において**KPI**を設定し**PDCAサイクル**や**OODAループ**といった基本的な手法を行うことで培われます。ただ外来や病棟の責任者となるだけの従来のスタッフ育成プログラムとは一線を画するものとなっています。

必要に応じてスタッフは経営のプロであるMBA (Master of Business Administrator) や公衆衛生のプロであるMPH (Master of Public Health) の資格取得を目指しながら勤務することができます。

KPI

KPIとはKey Performance Indicatorの略で重要業績評価指標と呼ばれるものです。各責任者が定量化または定性化されたKPIを意識しながら活動を行うことで、目標達成に向かいつつ、最大限に遂行する能力を高めるための指標でもあります。



PDCAサイクル

PDCAとはPlan, Do, Check, Actionのループのこと、統計を元にして業務を継続的に改善させるための一連の手法のことです。非常に単純化されたサイクルのため、医療の品質、サプライチェーン、プロダクト開発で効果を発揮します。

